

九大病院だよりは患者さん向けの広報誌です。ご自由にお持ち帰り下さい。

究極の救命

—九州大学病院に 救命救急センター発足

九州大学病院に重症救急患者さんを受け入れる24時間体制の「救命救急センター」が発足しました。聖マリア病院（久留米市）とともに福岡県から指定されたもので、急性心筋梗塞や脳卒中など重篤な救急患者さんを受け入れ、高度先進医療の拠点として県民の究極の救命を目指すセンターとして期待が寄せられています。

福岡県には久留米大病院、福岡大病院、北九州市立八幡病院、北九州総合病院、飯塚病院、済生会福岡総合病院など6カ所に救命救急センターがありますが、こんど新しく2カ所が追加され、合計8カ所が「いざという時の県民の命」を守ることになります。

九州大学病院の救命救急センターは、専用の集中治療室や処置室、手術室などを備え、三次救急医療機関として集中治療を必要とする重症患者さんの診療にあたります。スタッフは橋爪 誠センター長（災害・救急医学分野教授）をはじめ、各診療科から優秀な専門家を集め、専任の医師や看護師のほかいつでも呼び出しが効くオンコールの医師や、看護師が多数待機することになります。もちろん大学病院のことなので、病院の総力をあげて支援します。平成18年春には新病院屋上にヘリポートが設置されており、今後ヘリポートの使用が認可されればより早い救命救急活動が期待されます。

水田祥代病院長は「センターは福岡空港に近く、大規模災害の際には迅速な被災者搬送が可能です。さらに先進的救急医療センターとして地域医療のお役に立ちたい。特に脳疾患、心疾患、多発外傷の他小児救急や精神科救急にも積極的に取り組みたいと考えています」と抱負を語っています。



救命救急センター入口



看護のこころ

このたび、4月1日付けで看護部長として着任しました中畑でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

とても立派な病棟と大勢の職員に迎えられ、身の引き締まる思いで九大病院に参りました。九大病院には県下はもとより九州一円、また山口県の方から多くの患者さまが九大病院の医療を頼りに来ていただいております。看護はそういった患者さまの苦しみやつらさ、痛みや不安に寄り添いかかわる仕事です。患者さまやご家族の悲しみやつらさを自分のこととして受けとめることができる姿勢をもって、大切な人々のたった一つしかない生命や人生にかかわ

なかはた たかこ
看護部長 中畑 高子

MESSAGE from Takako Nakahata



る役割を担っていきたいと思っています。

信頼できる看護師でありたい、このことをどの看護師も願っています。患者さまとのかかわりの中で私達は多くの学びを得ています。皆様の温かく厳しい目が私達を成長させます。どうぞこれからもよろしくお願いいたします。

最後になりますが、私達と一緒に働いて下さる看護師を年度途中で募集しています。どうぞお知り合いの方がいましたらご紹介お願いいたします。

連絡先 092-642-5024（総務課人事係）

我が国では、少子高齢化の進行に伴って社会保障制度の転換期を迎えており、将来を安心して過ごすためにも、病気の予防と健康の維持に対する関心は、急激に高まっています。九州大学病院は、高度の診療機能と臨床検査機能をもって質の高い先進的医療を提供する大学病院として、地域医療における役割を果たしてまいりましたが、今後ますます病気の早期発見・早期治療という予防医療の重要性が高まることが予測され、地域の健康増進のためにも、専門ドックを行う「九州大学病院先進予防医療センター」を開設することとなりました。平成18年9月1日より業務を開始いたします。

九州大学病院先進予防医療センターは、三大生活習慣病の早期発見・早期治療を目指して、がん、心疾患、脳血管疾患をターゲットとした専門ドックを設定いたしました。がんの早期発見を目的としたがんドック、女性特有あるいは女性に頻度の高い疾患の早期発見を目的としたレディースドック、心筋梗塞の早期発見を目的とした心臓ドック、脳卒中の早期発見を目的とした脳ドックの四つのコースがあり、平成19年1月からはPETを加えたPETがんドックも開設の予定です。これらのドックでは、診察や血液検査、血圧測定などの一般的なドック検査に加え、

先進予防医療センターを 開設します

最新鋭の検査機器を用いて先進的な検査を行います。（各専門ドックの検査内容の詳細などにつきましては、パンフレットを用意しておりますので、そちらをご参照ください。）

九州大学病院先進予防医療センターでの専門ドックの特徴は、先進的な検査内容だけではありません。われわれが最も重要視しているのは、得られた膨大な検査データの解析にあります。検査データを羅列した報告書を受診者にお渡しするのではなく、ひとりひとりの受診者の検査データを、九州大学病院が誇るがん、心臓疾患および脳血管疾患の専門医が詳細に検討して総合診断を行い、受診者に最新の画像表示装置を用いてわかりやすくご説明するシステムを作りあげました。そのうえで、精密検査や治療の必要があると診断された場合は、受診者のご希望に応じて九州大学病院の各専門診療科あるいは専門医療機関をご紹介します。

健康であることは、充実した人生を送るために非常に大切なことです。健康に不安をお持ちの方はもちろん、健康に自信のある方も定期的に専門ドックを受診されて、自らの健康管理に役立てていただくことをお勧めいたします。

（先進予防医療センター TEL：092-642-5746）

「顎関節症（がくかんせつしょう）」をご存じですか？

口やあごは、食事やコミュニケーションなど、人間が豊かな生活をする上で、とても重要な役割を果たしています。そのため、口やあごに問題が起こると、生活の質（QOL、クオリティ・オブ・ライフ）が低下してしまいます。「顎関節症」は、顎関節（がくかんせつ：あごの関節）や咀嚼筋（そしゃくきん：あごを動かすときに働く筋肉）に痛みや動きの異常が生じる病気です。おもな症状は、1）顎関節や咀嚼筋の痛み、2）顎関節の雑音（あごがカクカク、ゴリゴリするなど）、3）開口制限（口を開けづらい）や顎運動障害（あごを動かしづらい）などです。多くの場合、顎関節症の原因は1つではなく、歯ぎしり、くいしばり、ストレス、かみ合わせの異常、関節の過剰な動き、遺伝など様々な原因が合わさって起こります。そのため、同じ症状であっても治療法が違ふことがあり、それを判断するには歯科の専門知識が必要です。当院の顎関節症外来では、顎関節症の専門医だけでなく、口腔外科、補綴科、画像診断科、矯正歯科、小児歯科、全身管理歯科など、各診療科の専門医が診療にあたっています。あごのことでお悩みでしたら、歯科部門の顎関節症外来にお越しください。



顎関節症

顎関節症外来 築山 能大 (TEL：092-642-6440)

セカンドオピニオン 外来開設しました

九州大学病院は、「患者さんに満足され、医療人も満足する医療の提供ができる病院をめざします。」という基本理念のもとに診療を行っています。平成18年8月よりセカンドオピニオン外来を開設いたしました。セカンドオピニオンは、九州大学病院以外の医療機関に入院または通院されている患者さんを対象に、当院の専門医が患者さんの主治医による診療情報をもとに、診断や治療方法などについて助言をおこない、患者さんがより良い治療方針を決定されるのをお手伝いするものです。検査や治療は行いませんので、患者さんの主治医からの診療情報が必要です。当院での検査や治療をご希望の場合はセカンドオピニオン外来の対象とはなりませんので、一般外来を受診してください。患者さんご本人の相談を原則としますが、やむを得ぬ事情により患者さんご本人が来院できない場合には、ご家族のみでもお受けします。また、セカンドオピニオン外来は完全予約制（面談時間45分で31,500円）となっております。御相談希望の方は、事前にお申し込みが必要となります。ただし、お申し込み内容によってはお受けできない場合もございますので、予めご了承ください。例えば、主治医に対する不満、医療過誤および裁判係争中の事項に関する相談、医療費の内容等に関わる相談等はお受けできません。まずは当院セカンドオピニオン外来担当（医科：092-642-5132、歯科：092-642-6235）まで御相談下さい。

外来案内ボランティア活動

私たち「外来案内ボランティア」です。朝8:30~11:00に活動しています。外来玄関・ロビー（自動再来受付機の操作説明、車イス介助など）を中心に、外来診療科、食堂・郵便ポスト・ATM・お手洗い…など外来棟での日常生活にかかせない場所、新病院（検査部・病棟・歯科・救命救急センターなどが揃っています）への橋渡しご案内など、「いつでも・どこでも・とっさに！」を心がけて活動しています。どうぞ、困った事・小さな事…何でもお声をかけてください。お手伝いします。現在、13名の小さな輪です。『ありがとうございます。今日は、助かりました。』

のあたたかいお言葉に励まされています。よろしければ、ご一緒にボランティアしてみませんか。

黒瀬 晶子



? ことこのごろの
? 分からない言葉 ?

ジェネリック医薬品

ジェネリック医薬品とは、先発医薬品の特許が切れた後、同一成分・同一含量で製造された医薬品です。新薬は薬価に巨額の開発費が算定されていますが、後発医薬品は開発費がそれほどかからないために薬価が安く（先発薬価の3~8割程度）、自己負担も軽減されます。本年度から処方せん様式が変更され、医師が「後発医薬品への変更可」にチェックをすれば、薬局で後発医薬品などに変更可能になりました。後発医薬品の品質は保証されていますが、絶対的な信用を置けないものも存在します。後発医薬品の処方希望される方は、主治医に相談してください。

九州大学大学院医学研究院

医療経営・管理学講座教授 馬場園 明

診療科
パンフ
ができる

「この病気はどこに受診したらよいか」悩まれる患者さんのお役に立てようと九州大学病院では、患者さんが受診する診療科がわかるように、41診療科のパンフレットを作り、病院の受付などに置いています。パンフは3つ折り。表紙に診療科名、どんな病気を診るかを書いた「診療のご案内」、新患、再来別診療日。開くとどんな症状の時に受診するのか、わかりやすい解説と主な治療法。最後のページには検査のことを紹介しています。このパンフは内科系が青、外科系が紺色、歯科系が緑色、別府先進医療センターが黄色と色分けされています。ご自由にお取り下さい。



診療科パンフ（一部）

九州大学病院別府先進医療センター 外科専門診療科

九州大学病院別府先進医療センターは九州大学3病院の合併により発足し、2年10ヶ月が経ちました。「温泉治療学研究所附属病院」から「生体防御医学研究所附属病院」を経て「九州大学病院別府先進医療センター」になりましたが、地元では今でも温研と呼ばれることがしばしばです。当センターには、免疫・血液・代謝内科、循環・呼吸・老年病内科と、われわれの外科診療科があり、外科では主に癌の治療と一般外科の診療を行っています。食道・胃・大腸・膵臓の比較的早期の癌には患者さんにやさしい「鏡視下補助手術」を行っています。さらに、少し進んだ癌患者さんには手術の他に、当科で開発した「癌特異的免疫療法」を行っています。この治療法は従来の免疫療法とは異なり、自分の免疫力で癌細胞だけを治療する治療法で、昨年2月に日本で初めて高度先進医療に承認されました。また、癌の根本的治療法の開発のための「癌幹細胞研究」を行う一方で、新しい治療法である「幹細胞による再生医療」の開発を進めており、この秋から臨床実施予定です。これは具体的には、自分の脂肪組織から多能性を持つ幹細胞を抽出し、欠損した部位に移植して再生を促す新しい治療法です。乳房手術後の乳房変形やクローン病などの治りにくい消化管瘻孔に対して、実施予定です。



外科専門診療科
森 正樹教授

(外科専門診療科 TEL 0977-27-1650)

新病院出入口変更のお知らせ

本院の救命救急センター開設に伴い、救急患者の受入れ、治療をスムーズに行うため8月1日より新病院の出入口を下記のとおり変更いたしました。

何かとご迷惑をお掛けしますが、ご協力の程よろしくお願いいたします。

記

●変更箇所 南棟1階夜間出入口を救急出入口とし、北棟1階東側出入口(右図↑)を新設

●開業時間

平日 7:00~20:15

土・日・休日 9:00~20:15

上記以外の時間は、南棟1階救急出入口をご利用ください。

※1:車でお越しの方は、正門をご利用ください。

※2:駐車場は、現駐車場を引き続きご利用ください。

※3:外来棟からは、2階の連絡通路により新病院へ通行できます。



お知らせ

9月1日から九大病院建物内は全面禁煙となります。皆様のご協力をお願いします。禁煙のご相談は総合診療部禁煙外来(TEL:092-642-5910)まで

看護師募集

看護師を随時募集しています。私達と一緒に働きませんか? お問い合わせは092-642-5024(総務課人事係)まで。

外来診療日一覧

お尋ねは、下記の診療科等に直接お電話願います。午前中は大変込み合い、電話がかかりにくい場合があります。予めご了承下さい。(市外局番は「092」です)

科名(夜間受付)	初診日	再診日	科名(夜間受付)	初診日	再診日
1 総合診療部 (642-5300)	月~金	月~金	1 第二外科 (642-5479)	月・水・金	月・水・金
1 内科(初診) (642-5300)	月~金	月~金	1 整形外科 (642-5504)	月・水・金	金
2 内科(兩末) (642-5302)	月~金	月~金	2 脳神経外科 (642-5533)	月・水・金	月・水・金
1 臨床遺伝診療部 (642-5421)	月~金	金	2 心臓外科 (642-5565)	月・水・木	水・木
1 先端分子細胞治療科 (642-5996)	月~金	月~金	北棟5 小児外科 (642-5578)	月・水・金	月・水・金
2 心療内科 (642-5335)	月・木	火・水・金	2 皮膚科 (642-5596)	月・水・金	火・木
2 神経内科 (642-5349)	火・木・金	月・水	2 泌尿器科 (642-5615)	月~金	月・水・金
2 循環器内科 (642-5371)	月~木	月・水	1 精神科神経科 (642-5640)	火・木	月~金
2 呼吸器科 (642-5388)	月・水・金	月・火・水・金	1 眼科 (642-5660)	月・水・金	月~金
2 産科婦人科 (642-5409)	火・木	月~金	2 耳鼻咽喉科 (642-5681)	火・木	月・水・金
2 産産母子センター (642-5900)	火・木	月~金	1 放射線科 (642-5705)	月・水・金	月~金
北棟5 小児科 (642-5430)	月~金	月~金	2 新幹科産生科 (642-5719)	月・水・金	月・水・金
1 先端理工学診療部 (642-5993)	月~金	月~金	北棟4・5 歯科部門 (電話は各診療科へ)	月~金	月~金
1 第一外科 (642-5453)	火・木・金	火・木・金			

※ただし、歯科麻酔科の初診日は月・水・金のみ。
※○印の曜日は予約が必要です。

診療施設等	電話番号
救命救急センター	642-5871
	642-5872
時間外受付	642-5163
総合外来受付	642-5138
入院受付	642-5150
公費申請窓口	642-5153
地域連携センター	642-5165
支払い窓口	642-5169
リハビリ受付	642-5862
患者様相談室	642-5167
在宅療養支援室	642-5185

歯科部門診療科	電話番号
口腔正歯科	642-6471
口腔総合診療科	642-6490
全身管理歯科	642-6483
小児歯科	642-6465
矯正歯科	642-6460
歯周病科	642-6425
歯内治療科	642-6430
咬合補綴科	642-6435
義歯補綴科	642-6440
顎顔面口腔外科	642-6445
	642-6450
歯科麻酔科	642-6479

- 休診日
土曜日、日曜日、祝日、
年末年始(12/29~1/3)
- 受付時間(窓口)
8:30~11:00
自動再来受付機
8:15~11:00
- 外来玄関開閉時間
7:00~18:00

歯科部門

- 受付時間
初診 8:30~11:00
再診 8:30~15:00
(矯正歯科は、
8:30~16:00)

注

- 予約がある場合はこの限りではありません。
- 再来の方でも、1年以上受診されていない場合には、初診の曜日・時間となる場合がありますので、あらかじめ受診科「外来」にお確かめ願います。

病院にお越しの際は保険証をお忘れなく!

※保険証の提示がない場合には、保険の取扱いができません。

(代表) 092-641-1151

〒812-8582

福岡市東区馬出3丁目1番1号

携帯電話からも九大病院ホームページの診療案内・診療日案内・交通案内が閲覧できます。

アドレスは<http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp>です。

ご意見・ご感想を電子メール(ibskoho@jimu.kyushu-u.ac.jp)

または外来棟玄関の「ご意見箱」にどしどしお寄せください。お待ちしております!

福岡大学 92100

福岡大学 92100